

広島県、千葉県の養鶏場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 (今シーズン国内63・64例目)

○63例目(広島県6例目)

【概要】

所在地 広島県世羅町
飼養状況 約12.8千羽(採卵鶏)

【経緯】

1月20日 死亡羽数増加通報を受け立入検査、簡易検査陽性
1月21日 遺伝子検査でHPAIの疑似患畜を確認

○64例目(千葉県3例目)

【概要】

所在地 千葉県匝瑳市
飼養状況 約14万羽(採卵鶏)

【経緯】

1月21日 死亡羽数増加の通報を受け立入検査、簡易検査陽性
1月22日 遺伝子検査でHPAIの疑似患畜を確認

国内60例目(大分県佐伯市)の遺伝子型はH5N2と判明
(1～59例目までは全てH5N1)

野鳥等を介したウイルスの侵入に警戒！

～飼養衛生管理基準遵守状況の自己点検をしましょう～

今週は大寒波となり、大雪が懸念されます。降雪によりその重みで防鳥ネットが破損する可能性があります。確認と破損部の修繕、補修に努めてください。

また野鳥を含めた野生動物侵入防止を徹底しましょう

《 第3回目 一斉消毒実施期間:1月17日～30日
石灰受領書・実施報告書の提出もお願いします

岐阜県中央家畜保健衛生所

電話:058-201-0530 時間外・夜間・休日:090-7024-5269

